

トヨーゴムの小型船舶用 膨脹式救命浮器 TRF-6型 (6人用)



TRF-6型

小型船舶用膨脹式救命浮器TRF-6型は、小型船舶安全規則49条に基づき諸条件に適合し、自動膨脹・自動浮揚できるように設計されていますので、従来の膨脹浮器のように2種帆船だけでなく、沿海、限定沿海、平水を航行区域とする小型船舶の救命設備として正式に積付けでき船検適応できます。

小型船舶用膨脹式浮器の特長

1. 沿海、限定沿海、平水を航行区域とする全ての小型船舶の救命設備として正式に搭載可能です。(船検適応)
2. 膨脹式ですので従来の固型式浮器と比べて格段にコンパクト (FRPコンテナサイズ42×22×12cm格納時) で軽量 (3.5kg) なので狭い船上の大幅な省スペースができます。(写真②)。
3. プレジャーボートに搭載しても外観を損なわないグッドデザインのFRPコンテナつきです (写真⑥)。
4. 主材料はナイロン基布に熱可逆性ポリウレタンをコーティングしたポリウレタンコーティング布を採用し従来のゴム引布製と比較して抜群の耐候性、耐摩耗性を有しています。
5. 浮器はコンテナごと水没すると自動膨脹装置 (写真③) により自動膨脹・浮揚します。コンテナから取出し投下しても自動膨脹・浮揚 (写真①) し、さらに手動又は、補助送気管 (写真④) を使って口で空気を入れても膨脹が可能です。
6. 浮体は2気室で浮力は47Kgあり6人の定員を水中で支える (写真①) 事ができます。
7. 浮気本体には遠方からでも見つけやすいオレンジ色で夜間でも発見しやすい再帰反射材 (写真⑤) 付きです。
8. 使用後もポンベとカット装置のマガジンを交換するだけで再使用が可能です。



①膨脹時



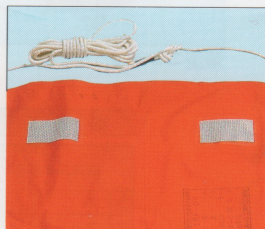
②FRP収納容器



③ポンベ、自動膨脹装置



④補助送気管



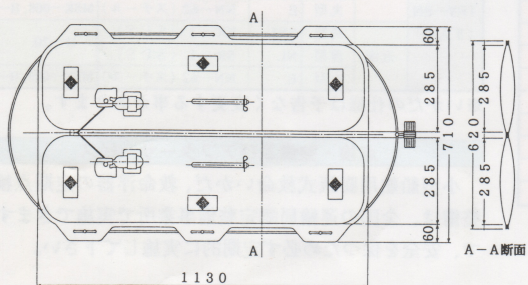
⑤再帰反射材と救命索



⑥積付け例

沿海区域を航行区域とする全ての小型船舶と限沿区域で5トン以上の小型船舶 (非旅客船で航行区域が5海里以内等の船は除く) 及び平水区域で5トン以上の旅客を目的とする小型船舶には小型船舶用救命いかだ又は、小型船舶用救命浮器の積付義務があります (小型船舶安全規則 平成6年5月改正)、TRF-6型はJ.C.I.の設計承認 (検機検356号) を取得した予備検付品ですので救命設備として正式に積付けできます。

小型船舶用膨脹式救命浮器TRF-6型 (6人用)。



- 寸法 (本体)
全長: 1130±15 (mm)
全幅: 710±10 (mm)
 - 総重量
3.5kg (FRPコンテナ入り)
 - 積付けの原則
①船のデッキより約500mm上に取り付ける。
②上部にブリッジがないこと。
- ※詳しくは取扱説明書を参照して下さい。

項目	内容
製品の名称	小型船舶用膨脹式救命浮器TRF-6型
JCIの設計承認No.	検機検356号
気室 / 浮力	2気室 / 47Kg
気室の引布	材料: ポリウレタン加工布 色相: オレンジ色
ガス充填装置	ガスの種類: 液体炭酸ガス 容器の体積: 78cc×2本 充填ガス量: 55±1.5g×2本 表示: 容器外面に総重量を刻印して明示
	カット装置
FRPコンテナサイズ	420L×220W×120H (mm)
補助送気装置	補助送気管: ポリウレタンの成型品